



ほそまが

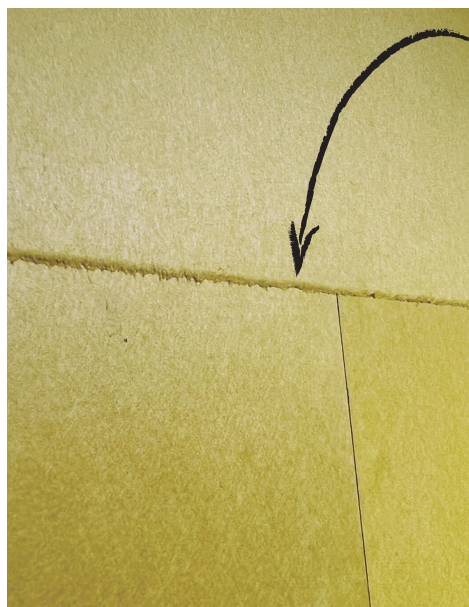
Interior-HOSOI mail magazine
Vol.30 made by G.Y.K

こんにちは。メルマガ30号は

『和紙の喰い裂き施工』

のご紹介です。

弊社社屋の少しばかり離れた一軒家を弊社の【hanare】として活用するべく工事中でございます。
今回施工した壁紙は、**サステナブル**を意識した『鳥の子紙』。和紙ならではの表情として
喰い裂き加工を施した鳥の子紙の施工をしていただきました！少しご紹介させていただきます！



喰い裂き加工とは？

和紙をちぎると、
繊維がふわふわと出たことはありませんか？
そう、まさにそのふわふわが『喰い裂き』です。
日本古来の修復技術でも活かされています。
機械的に、素早く・複雑な模様を生み出すことが可能なビニール壁紙と対照的に、一枚一枚人の手によって作られる和紙は、ぬくもりや、どこか潜在的な懐かしさを感じます。そんなホッとした心のやすらぎを体感できる商材・技法です。

施工いたしました！



← 裁断用の鳥の子紙たち。並んでるだけでも
だし巻き卵のようでカワイイ？です



竹べらで裁断したい場所をなぞり、
水で濡らした刷毛でをなぞると
キレイに裂けるのだそう！→



← ムズカシイ商材も綺麗に貼ってくださる職人さん！
いつもありがとうございます！



← 陽の光も壁にやわらかく反射してくれます！色は
鮮やかですが、落ち着く空間になりました。

いかがでしたでしょうか？

ビニール壁紙（プラスチック素材）とは違う良さがあり、環境にも配慮してる部分から、とても新鮮にうつりました。
他にも、最近では紙を使用したデザイン貼りにも挑戦させていただきましたので、次回ご紹介させていただきます！

サステナブルにご興味ある方や、和紙を貼ってみたいかも…と思われた方は
お気軽にお問い合わせ下さい！